

浄化槽 とやま

2024
No. 95
令和6年2月



(入善浄化センターと風力発電設備)



年頭のご挨拶

公益社団法人 富山県浄化槽協会
会長 上田 勝朗
(一般社団法人 全国浄化槽団体連合会 会長)



令和6年、あけましておめでとうございます。長く苦しんだ新型コロナウイルス感染は、終息しているとは思えませんが、感染しても軽く済んでいるように感じます。各種の事業も気を遣いながらも通常の形式で企画運営ができるようになって、いよいよ新年には明るい気持ちで事業を進められると期待していました。しかし、元旦の夕方4時10分、能登半島を震源地とする大地震で、道路に裂け目、崖崩れ、津波、家は崩れ、大災害です。半島であることから、現地に行く道は少なく、すぐ暗くなったため情報も入りにくく、何度も大きな揺れの中、まずは自分の家や会社の状況把握でした。その日の内に全国から電話やメールがありお見舞いをいただきました。早かったのは全国浄化槽議連の有村治子幹事長が地震の状況がわかる国のサイトを知らせていただきました。翌日には県庁から情報交換のための連絡や環境省から能登の窓口を紹介依頼があり、石川県浄化槽協会の浦部会長の会社に依頼、浄化槽協会の各支部には今後の協力をお願い、富山県環境保全協同組合の廣瀬理事長と今後の情報交換など必要な連絡をしました。県内においても被災された地域もあり、復旧に多くの時間がかかりそうです。この地震で被災された方にはお見舞いを申し上げると共に、亡くなられた方やご家族にお悔やみ申し上げ

ます。他人事ではなく、改めて災害を想定して対策や必要な準備をしておきたいと思います。

さて、私も会長として10年、全浄連会長として6年が過ぎようとしています。富山県浄化槽協会としては、15市町村をまわって生活排水処理対策として下水道整備と浄化槽設置の役割分担と費用対効果、下水道の使用料金と浄化槽維持管理費用の不平等解消、将来の人口減少による生活排水処理のあり方、家庭用浄化槽の信頼向上のために警報器を義務づけ、災害時の避難所や防災拠点に浄化槽設置、法定検査の未受検対策として設置に補助金を受けた浄化槽は検査を受けることを約束しているはずなので市町村においては訪問して受検を指導していただきたいとお願いました、県環境政策課から情報は提供されているようです。

今年度も新田知事、廣島生活環境文化部長にも要望・提案に行きました。今後、下水道はますます生活排水の水量が減少すると予想されます。具体的には、台所で食洗機、トイレは洗浄水の量が以前に比べて3分の1になっています。洗濯もドラム式になり使用水量は減り、洗剤も泡が立たないものが多くなり、濯ぎの回数が少なくなる。ウォーターサーバーやペットボトルの飲料水は水道メーターを動かさないのです。シャワーなども節水型が主流になっています。総務省準公営企業室は下

水道会計の企業会計、独立採算を指導しています。大きな地震があると被害が大きく、どこで被害を受けているのか調査や修理に時間がかかります。浄化槽はマンホールを開けると状況がわかり、修理も簡単だと説明しました。15市町村で1カ所だけ首長さんに会っていただいていませんが、会っていただける方は毎年会っています。直接浄化槽の説明をし、名水富山県の水辺を守るために生活排水対策として下水道と浄化槽のベストミックスを進めていくのが大切で、財政に優しく、災害に強いことを説明してまわりました。

全浄連においては、これまで作成された「浄化槽ビジョン」・「浄化槽の開発動向と歴史」・「浄化槽が輝く未来」・「下水道事業の現状と課題」・「改正浄化槽法の施行に向けた対応方針」など、多くの資料をインターネットで調べ、事業方針や計画の参考にしてきました。この資料を見ていて、昨年度の途中にしばらく浄化槽ビジョンが出されていないことに気がつきました。常に組織はビジョン、長期計画を持って事業計画を作成するものだと思っています。今年度初めから生活排水処理の現場を知る団体として、行政の枠で検討するのでは無く、生活排水処理のあり方を基本に浄化槽整備はどうあるべきか、ビジョンを検討する会議を行っています。将来に責任を持って浄化槽ビジョンに沿った政策や事業計画を進めて行ってもらうために、若い人たちに集まってもらい、まずは夢を語ってくださいと言いました。また、他人の意見を否定しないこと、どんなことでもできないと言わないこと、今回結論が出なくても記録として残すなど、これから毎年内容を検討しながら今後の事業計画に活用していきます。

現在、全国で浄化槽管理士研修会が開催されています。浄化槽が信頼される維持管理がされるように全国の管理士の技術向上と全国一律の技術水準にしたいと思っています。同じように浄化槽設備士においても各地から研修会の要望があり、研修用テキストも作ったので国土交通省の後援で開催していきます。同時に浄化槽設備士の現場の数など実態がわかってきて、今後の設備士養成計画の参考になると思います。

まだまだ大きな課題としては単独処理浄化槽の対策です。多くは高齢者住宅であると思います。下水道整備区域においては空き家になる可能性が高いと思います。下水道整備区域内であっても費用対効果を考え、浄化槽の方が工事しやすい場所もあります。浄化槽整備区域内は市町村が100%補助金を出して合併処理に転換しているところが出てきています。もう一つは集落排水です。人口減少地域に多く、施設の老朽化の中で利用者の減少が進んでいます。

浄化槽業界は集落排水処理施設や下水道処理施設の維持管理もしています。人口減少による対策なども全国で全浄連が相談に乗っています。今後、下水道整備区域内においてもいろいろな対策が必要になってきます。災害とトイレの問題についての提案リーフレットを作成しました。災害時のトイレ問題も関連業界として責任ある提案活動をしていきたいと思っています。また、浄化槽の脱炭素化推進においても研究し、貢献していきたいと考えています。

年頭のご挨拶

富山県生活環境文化部
部長 廣島伸一



令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この度の令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げます。

貴協会の皆様には、日頃から、浄化槽の普及や適正管理の推進、法定検査の受検率向上の取組みに格別のご理解とご尽力をいただいているほか、今回の震災においては、被災浄化槽の確認・点検など復旧に多大なご協力をいただいたところであり、厚くお礼申し上げます。

浄化槽は、優れた汚水処理能力を有することはもちろん、災害時においても、速やかに復旧できるという強みを持っており、本県の清らかな水環境の保全と私たちの快適な生活の実現に加え、災害対策としても大きな役割を果たしています。

今回の地震でも、一部で液状化による浄化槽本体の浮上や管破損等の被害があったものの、早期

復旧が図られているところであり、改めて浄化槽の強みを認識したところです。

今後も、浄化槽がその役割を果たしていくためには、本県の長年の課題である単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換や適正な維持管理など、浄化槽の信頼を高めていく取組みが大変重要であると考えています。

県としては、貴協会や市町村等とワンチームとなって、貴協会との協定に基づく災害時連携の強化などの取組みを進めるとともに、気候変動の影響による自然災害などにも適切に対応していきたいと考えておりますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人富山県浄化槽協会の限りないご発展と、会員の皆様方のますますのご健康、ご活躍、ご多幸を心からお祈り申しあげまして、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

富山県合併処理浄化槽普及促進協議会

富山市環境部長 舟崎文彦



本年元日に発生しました能登半島地震により、多くの被害が発生し、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、負傷された方々、住宅被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。

この地震では、本市でも最大震度5強の地震を観測し、市内84カ所に避難所を開設し、全体で最大8千人余りの避難者の方々を受け入れました。また、被害状況の本格的な調査や、危険個所の応急対応等に努めるとともに、災害ごみや液状化現象による汚泥の処分等についても鋭意取り組んでいるところです。

今回の地震により、断水や停電といったライフラインに多くの被害があった中で、災害に強い合併処理浄化槽の有用性を再認識することとなりました。本市といたしましては、貴協会並びに会員の皆様との十分な連携のもと、災害復旧に努めてまいりたいと考えておりますので、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

改めまして、令和6年の年頭にあたり、貴協会並

びに会員の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

私たちが住む富山県は、大小三百余りの河川が流れ、多様な生物を育み、地下水を涵養するなど豊かな自然環境を有しております。私たちはこうした素晴らしい環境を守り、後世に引き継いでいく必要があります。合併処理浄化槽は、下水道と同等の処理能力を有し、自然環境を保全する上で大変重要な役割を果たす設備です。しかしながら、未だ単独処理浄化槽を使用されている世帯が多数あるのが現状です。こうした現状を改善するべく、今後とも、皆様とともに合併処理浄化槽の普及促進等に取り組んでまいりたいと考えております。

終わりに、公益社団法人富山県浄化槽協会のさらなるご発展と、新しい年が会員の皆様にとって良き年となりますよう、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

市町村長さんへの要望

今回で10回目となる市町村長要望を、上田会長に、五十嵐・廣瀬両副会長及び寺井専務理事が同行し、地元の支部長さん他の協力を得て、今年も全15市町村を訪問しました。今回は8人の首長さんに直接お会いすることができました。

お忙しい中で割いていただいた貴重な時間に、浄化槽に関する現場の声を直接お伝えする機会が少しずつ増えていることに感謝しています。

現場を良く知っておられる市町村長のお話には説得力があることから、是非、“こんな風にしたらもっとよくなる”という意見をいただきたいと願

いし、要望だけでなく個別・具体的な情報交換も行いました。

協会からは、①下水道と浄化槽のベストミックスで生活排水処理をやっていただきたいこと、②下水道と浄化槽の経費負担是正のため浄化槽の維持管理費に対する助成制度を設けて欲しいこと、③法定検査の受検率が全国平均より低いので年に1回は、広報等で周知していただきたいこと、などを要望しました。

上田会長をはじめ協会一同は、今後も浄化槽の信頼向上と、さらなる普及促進に取り組んで参ります。

〔全体〕

〔補助制度の創設〕

〔公共用水域の水質保全対策〕

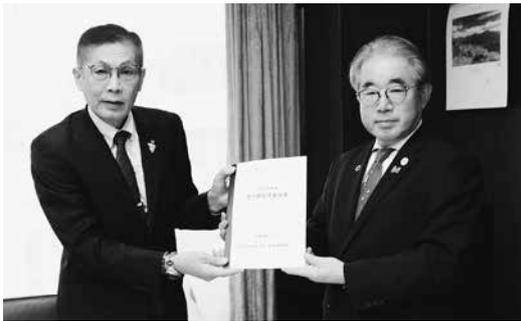
〔災害関係〕

〔その他〕

- 1 持続可能な社会の実現に向けた取組みの強化について
- 2 合併処理浄化槽の整備促進について
- 3 浄化槽維持管理等に対する助成制度の創設等について
- 4 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進について
- 5 災害に備えた体制づくりについて
- 6 法定検査の受検促進及び浄化槽台帳整備への協力について
- 7 浄化槽の信頼向上のための警報器取り付け推進について
- 8 改正浄化槽法に対する積極的な取組みについて

10月16日（月）

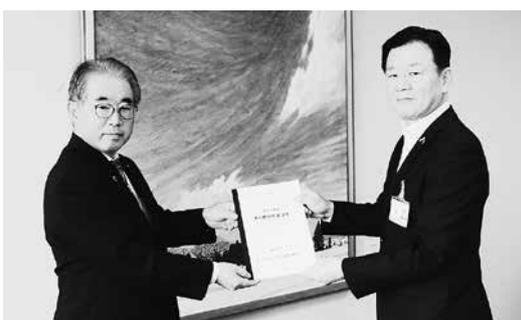
朝日町 笹原町長さんと



富山市 環境部長さんと



砺波市 建設水道部長さんと



10月17日（火）

射水市 夏野市長さんと



高岡市 生活環境文化部長さんと



南砺市 ふるさと整備部長さんと



10月20日(金)

滑川市 水野市長さんと



小矢部市 桜井市長さんと



10月23日(月)

入善町 笹島町長さんと



立山町 副町長さんと



舟橋村 生活環境課長さんと



上市町 町民課長さんと



10月24日(火)

氷見市 林市長さんと



10月26日(木)

魚津市 村椿市長さんと



黒部市 武隈市長さんと



富山県知事要望の実施

◎令和5年12月20日（水）13：00～ 知事応接室

上田会長に、五十嵐副会長が同行し、富山県知事要望を実施しました。

9回目となる今回も、上田会長からは、富山県

内における浄化槽の現状だけでなく、全浄連会長としての働きの中で得た最新の国の動きや全国の情報等を踏まえながら、「浄化槽の整備促進」等

7項目を富山県に対し提案しました。

〔浄化槽の整備促進〕

- 1 浄化槽法の改正に対する積極的な取組みについて
- 2 持続可能な社会の実現に向けた取組みの強化について
- 3 市町村設置型等の合併処理浄化槽の整備促進について
- 4 単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への早期集中転換について

〔浄化槽の適正な維持管理等〕

- 5 浄化槽台帳のより正確な整備について
- 6 法定検査（浄化槽法第11条）の受検基数と受検率の向上について

〔補助制度の拡充〕

- 7 インセンティブが働く新たな補助制度について



新田知事に要望書を手渡す



廣島部長に要望書を手渡す

◎令和5年12月20日（水）11：00～ 生活環境文化部長室

知事要望に先立ち生活環境文化部長要望を行いました。

上田会長に、廣瀬副会長が同行し、廣島部長に要望書をお渡しし、引続き中島参事さん、九澤環境政策課長さんなど、多くの方に同席をいただき要望及び情報交換を行いました。



第2回 臨時理事会の開催

◎令和5年11月28日（火）13：30～15：00

富山商工会議所ビル《理事16名、監事2名出席》

決議事項は、すべて原案通り承認されました。

【決議事項】

- 1号 市町村長及び富山県知事への要望について
- 2号 行政との情報交換会等の開催について
- 3号 今後の行事予定について

【報告事項】

- 1号 会長の職務執行状況について
- 2号 専務理事の職務執行状況について
- 3号 環境省 脱炭素化推進事業について
- 4号 浄化槽管理士研修会の実施状況について
- 5号 コンパクト型浄化槽の保守点検の実務に関する講習会の実施状況について



- 6号 退会届等の状況について
- 7号 富山県総合防災訓練における浄化槽の災害対応訓練について
- 8号 受賞のおよるこびについて
- 9号 富山県の立入検査の結果について

令和5年度(7月～)の主な事業活動状況

◆機関誌「浄化槽とやま」第94号発送

8月1日(火)



◆コンパクト型浄化槽の保守点検の実務に関する講習会 46名受講

8月4日(金) 9:30~16:45 富山産業展示館(テクノホール)

- ・ 浄化槽管理士を対象に、コンパクト型浄化槽の現場における保守点検の実務に関し、従事者の知識と技術の向上を目的として、公益財団法人日本環境整備教育センターが実施する本講習会を初めて富山県で開催しました。
- ・ 講師：濱中俊輔 調査・研究グループ チームリーダー
(公財)日本環境整備教育センター
- ・ 石川県、福井県からも5名が受講



◆第12回 富山に^{いいこ}ecoとプロジェクト事業 35名参加

8月5日(土) 6:30~ 黒部市

- ・ 石田浜海水浴場周辺の清掃活動を実施
- ・ 大人29名、小人6名 計35名が参加



◆浄化槽管理士研修会 32名受講

8月25日(金) 10:00~16:30 富山産業展示館(テクノホール)

- (1) 講師：今多技師・富山県環境政策課
「浄化槽行政の動向について」
- (2) 講師：岡城孝雄所長・岡城技術士事務所
「あらためて浄化槽の基本事項について」
- (3) 講師：山下雅大主任・(公財)日本環境整備教育センター
「浄化槽保守点検業の登録に係る研修」



◆富山県総合防災訓練 13名参加

8月27日(日) 8:30~11:00 高岡市

- ・ 邑知潟断層帯を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、高岡市、氷見市で震度7、射水市で震度6強を観測、ライフライン施設の被害等が発生したとの想定
- ・ メイン会場の高岡テクノドームに本部を設置し、上田会長ほか協会職員、島支部長ほか高岡支部会員の協力のもとに、射水市内の「農業集落排水処理施設」浄化槽の緊急点検訓練を実施



◆「県民一斉防災訓練 シェイクアウトとやま」に参加

9月1日(金) 9:50~

- (1) 富山商工会議所の防災訓練に参加
- (2) 協会独自に、スマートフォン(LINE)による検査員の「安否確認訓練」を実施



◆富山県環境ポスターコンクール検討会（本紙14頁に掲載）

- 9月12日（火）10：30～ サンシップとやま福祉ホール
- ・ 富山県浄化槽協会会長賞を9点選考
 - ・ 10月14日（土）表彰状及び記念品を贈呈



◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会

第2回検査員連絡会《福井県福井市》

9月21日（木）～22日（金）

◆公益法人認定法に基づく富山県の立入検査

9月28日（木）13：30～ 事務所内

- ・ 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第27条第1項の規定により概ね3年に一度実施され、今回は4回目
- ・ 当協会の運営組織及び事業活動の状況について、富山県環境政策課職員2名が来所し、調査表に基づき検査を実施しました。
- ・ 令和5年11月14日付けで富山県公益認定等審議会長より「貴協会の運営組織及び事業活動の状況は概ね良好、指摘事項なし」との立入検査の結果通知を受領しました。

◆第2回 青年部会幹事会

9月29日（金）14：00～ 富山商工会議所ビル

- (1) 青年部会の組織について
- (2) 青年部員推挙お願い（案）について
- (3) 青年部会活動等について

◆「浄化槽の日」普及啓発事業

9月30日（土）建設新報

10月1日（日）富山新聞社、北日本新聞社

- ・ 新聞に特集記事を掲載
- ・ KNB ラジオ放送で「浄化槽の日」をPR

毎週水曜日の朝8時30分からのニュースの時間帯に放送しているラジオCMを、9月6日～10月25日の間「浄化槽の日」バージョンに変更して放送



令和5年度「浄化槽の日」ポスター



9月30日 建設新報

◆第37回 全国浄化槽大会《東京都》

10月2日（月）14：30～

- ・ 佐々木隆輔理事が、環境大臣表彰を受賞（石川県推薦）
- ・ 上田会長、寺井事務局長出席



10月1日 富山新聞

◆浄化槽行政担当者会議

10月4日（水）14：00～ 富山県庁

- ・ 事務局2名出席
- (1) 令和5年度浄化槽特別一斉指導実施要領（案）について
- (2) 法定検査受検率の向上について



10月1日 北日本新聞

◆第37回 全国浄化槽技術研究集会・浄化槽検査員研究会

第45回 浄化槽行政担当者研究会 《神奈川県横浜市》

10月10日（火）～11日（水）

- ・ 上田会長、廣瀬副会長、総務課長、検査員2名出席



◆「とやま環境フェア2023」に参加出展（本紙13頁に掲載）

10月14日（土）～15日（日） 高岡テクノドーム

- ・ ブース来場者・アンケート回答数 461家族

◆市町村長要望（15市町村訪問）（本紙5・6頁に掲載）

10月16日（月）～26日（木）

- ・ 10/16：朝日町、富山市、砺波市
- ・ 10/17：射水市、高岡市、南砺市
- ・ 10/20：滑川市、小矢部市
- ・ 10/23：入善町、立山町、上市町、舟橋村
- ・ 10/24：氷見市
- ・ 10/26：黒部市、魚津市

◆第1回 富山県地方保証制度審査委員会

10月19日（木）15：00～ 富山商工会議所ビル

- (1) 委員長及び委員長職務代理の互選について
- (2) 審査案件（機能保証制度申請検討中の浄化槽）について



◆全浄連北陸地区協議会各県会長会議 《石川県金沢市・能美市》

11月6日（月）～7日（火）

- ・ 新潟・石川・福井・富山の4県が毎年持ち回りで開催している。今年は石川県が担当し、各県の会長、事務局局長が浄化槽に関する課題について情報交換を行いました。



- ・ 現地視察は、アムズ(株)白山工場

◆第13回 TJK 杯ゴルフコンペ 13名参加

11月9日（木）9：30～

- ・ 会場：太閤山カントリークラブ
- ・ 優勝者：島和也氏（株）シマキュウ



◆全浄連方式 管理士研修会説明会

11月9日（木）15：00～ 東京都

- ・ 事務局2名 Webで出席

◆第1回 精度管理委員会

11月10日（金）14：00～ 富山県民会館

- (1) 令和4年度法定検査実施結果及び採水員検査の精度管理結果について
- (2) 令和5年度採水員検査精度管理実施計画（案）について



◆とやま海ごみボランティア部海岸清掃 in 岩瀬浜

11月12日（日）9：00～10：00 富山市岩瀬浜海水浴場

- ・ 青年部会が所属する「とやま海ごみボランティア部」主催の清掃活動に事務局から3名参加



◆環境出前講座（中部支部・新川支部合同開催）（本紙13頁に掲載）

11月20日（月）15：00～ 魚津スカイホテル

- ・ 参加者：35名



◆第1回 正副会長会議

11月28日（火）11：30～13：20 ANA クラウンプラザホテル富山

- (1) 第2回臨時理事会の提出議題等について
- (2) 今後の予定について
- (3) 会長表彰（功労者表彰・優良技術者）の対象者の選考について
- (4) 令和6、7年度の役員及び委員の改選について



◆第2回 臨時理事会（本紙7頁に掲載）

11月28日（火）13：30～15：00 富山商工会議所ビル

《理事16名、監事2名出席》

- ・ 決議事項は、すべて原案通り承認されました。



◆浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会
研修会及び役員連絡会 《三重県鳥羽市》

11月30日（木）～12月1日（金）

- ・ 寺井事務局長、検査員2名出席



◆青年部会 視察研修《東京都》10名参加

12月6日（水）～7日（木）

- ・ 全浄連本部の業務を視察し、国会議事堂を見学しました。



◆富山県生活環境文化部長要望（本紙7頁に掲載）

12月20日（水）11：00～11：45 生活環境文化部長室

◆富山県知事要望（本紙7頁に掲載）

12月20日（水）13：00～13：15 知事応接室

◆第2回職員会議及び第1回検査員研修会

12月28日（木）9：00～12：00 事務所内

◆令和6年能登半島地震 発生（本紙12頁に掲載）

1月1日（月）16時10分頃と16時12分、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6と5.7、最大震度7と6弱の地震が連続して発生し、富山県内も大きな被害を受けました。

令和6年能登半島地震発生

1月1日（月）16時10分頃と16時12分の2回、石川県能登地方を震源地とするマグニチュード7.6、最大震度7の地震とマグニチュード5.7、最大震度6弱の地震が連続して発生しました。

石川県の志賀町（しかまち）、輪島市門前町で最大震度7を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測、能登半島では、珠

洲市、輪島市、七尾市、能登町など全域にわたって甚大な被害をもたらしました。

富山県内でもすべての市町村で震度5強、5弱、4を観測し、津波も到達、氷見市をはじめ平野部では広い範囲で液状化、山間部は崖崩れが頻発し、建物の損壊、道路の寸断、停電、断水など未曾有の被害が発生しました。

浄化槽の被害状況調査及び現地調査を実施

液状化現象等により、多くの浄化槽が浮上・沈下・損壊したため、当協会はいち早く会員各位へ被害状況等の調査報告を依頼し、1月4日から2月末までに3回に渡り情報収集を実施しました。

取りまとめた情報は、富山県環境政策課と共有し、県全域の被害状況の把握に協力しました。

会員の皆様には、被害対策等でご多忙の中に

あっても、迅速にご対応いただきありがとうございました。

第1回の調査結果に基づき1月19日（金）と22日（月）の2日間で、当協会の検査員と高岡厚生センター氷見支所職員が、県が指定した氷見市内の被災した45基の浄化槽について現地調査を実施しました。



〈氷見市内の浄化槽被害〉

石川県の被害状況調査に検査員を派遣

また、公益社団法人石川県浄化槽協会の依頼により、1/31～2/2、2/7～9、2/14～16の3回、当協会の検査員各1名、計3名を石川県珠洲

市、輪島市の浄化槽の被害状況調査のため派遣しました。



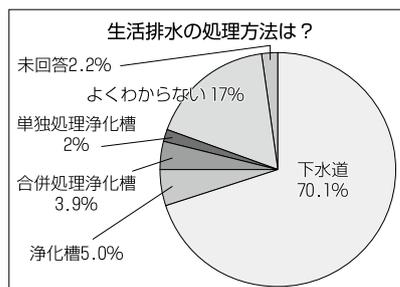
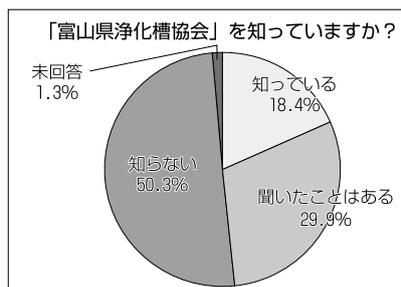
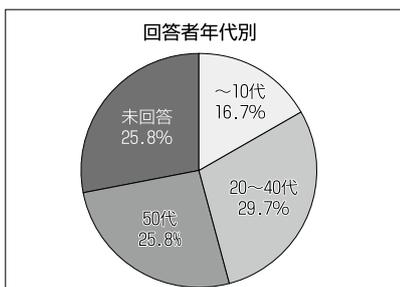
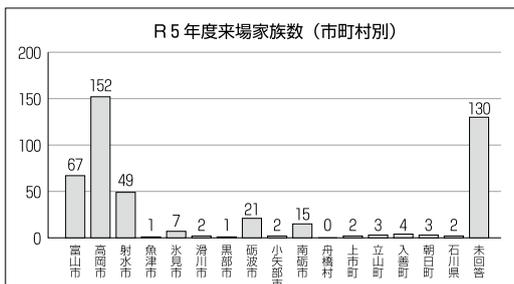
〈石川県珠洲市の浄化槽被害〉

■ 令和元年度以来4年ぶり通常開催の事業

「とやま環境フェア2023」に参加出展

10月14日（土）～15日（日） 高岡テクノドーム

- ・ 浄化槽のミニチュアモデルで浄化槽の仕組みを紹介し、体験コーナーでは浄化槽で働く「微生物」を顕微鏡とパソコン画面を使って観察してもらいました。
- ・ パネル展示ではクイズを出題し、回答用紙でアンケートを実施しました。
- ・ ブース来場者・アンケート回答数 461家族



環境出前講座を開催（中部支部・新川支部合同開催）

11月20日（月）15：00～ 魚津スカイホテル

- ・ 今回は、当協会の新川支部と中部支部、新川地区浄化槽協会及び上市浄化槽協会の4団体合同で開催しました。
- ・ 講座終了後に開催した意見交換会も大盛況でした。
- ・ 講師：石須 秀知氏
特別天然記念物 魚津埋没林博物館 館長
- ・ 演題：「魚津の水循環～その背景と恵み」
- ・ 参加者：35名



令和5年度 富山県「環境ポスターコンクール」会長表彰

富山県と(公財)とやま環境財団が実施したコンクールにおいて「富山県浄化槽協会会長賞」を受賞した9作品です。



南砺市立福光東部小学校
1年 飯田 織絆さん



富山市立新庄小学校
2年 藤井 彩友さん



入善町立入善小学校
3年 佐田 琉衣さん



富山市立新庄北小学校
4年 石田 彩心さん



砺波市立砺波東部小学校
5年 津田 心透さん



砺波市立砺波東部小学校
6年 古田芽生子さん



富山市立岩瀬中学校
1年 水野 七星さん



黒部市立清明中学校
2年 能澤 舞桜さん



射水市立小杉南中学校
3年 宮腰 瑛太さん

受賞のおよろこび



環境大臣表彰 (令和5年10月2日)

佐々木 隆 輔 氏 (ニッコー(株))
(石川県から推薦)



富山県知事表彰
富山県功労表彰 (令和5年11月1日)

廣 瀬 淳 氏 (富山県環境保全協同組合) (株公生社)
(富山県環境政策課から推薦)



富山県知事表彰
環境部門功労表彰 (令和5年10月14日)

原 田 義 夫 氏 (株アースクリーン21)
(富山県環境保全協同組合から推薦)



浄化槽行政に携わるものとして（災害に思う）

富山県生活環境文化部環境政策課 廃棄物対策班長 森 友子



昨年4月に廃棄物対策班に配属されました。廃棄物・浄化槽行政に携わるのは2回目ですが、久しぶりという事もあり、皆様には改めてご指導

森 友子氏 を賜ればと考えております。

さて、前回この分野の仕事をさせていただいたのは、平成22年4月から3年間でしたが、この間の忘れられない記憶といえば23年3月に発生した「東日本大震災」の被災地岩手県の支援です。災害廃棄物仮置場に何度も足を運びましたが、私が行った頃には高台に仮設住宅が建ち、生活が少しずつ戻り始めており、復興の息吹が感じられました。

こうした復興に当たっては、生活インフラの復旧が欠かせません。本県も令和6年能登半島地震で大きく揺れ、いまだその被害の全容はわかりませんが、生活への影響が懸

念されています。浄化槽はよく「災害に強い」と評されますが、特長である破損率の低さや早急に復旧可能という対応力の高さを生かして、早期の復旧・復興に貢献してくれるものと期待しています。

皆様には引き続きのご協力をお願いするとともに、浄化槽行政に携わる者として、非常時とその基礎となる通常時からの浄化槽の推進に努力できればと考えています。どうぞよろしくお願い致します。



復興庁ウェブサイトより(岩手県山田町の災害廃棄物仮置場横にあった「鯨と海の科学館」。これは被災直後の様子)

一般社団法人全国浄化槽団体連合会(全浄連) 上田会長の活動報告

富山県浄化槽協会の上田勝朗会長は、全浄連の会長でもあります。全国を飛び回り、浄化槽の普及啓発、信頼向上のために、日々尽力しています。

当協会の事業である知事要望や市町村長要望の

際に得た情報も、機会を見つけては国会議員の方々や関係省庁へ伝えています。

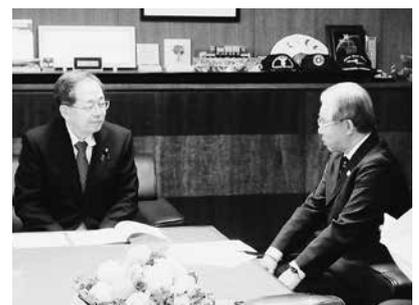
時には、大臣と直接対面でお話しすることもあります。



鈴木俊一財務大臣と



伊藤信太郎環境大臣と



斉藤鉄夫国土交通大臣と

■ 会員情報

〈退 会〉

(敬称略)

| 所属業種 | 会員名 | 住所 |
|-------|-----------------------|-----|
| 保守点検業 | 山本浄化槽サービス | 富山市 |
| 工 事 業 | 積水ホームテクノ(株) 名古屋営業所 | 富山市 |

▶ 令和6年1月末現在

| | |
|------|------|
| 正会員 | 93社 |
| 賛助会員 | 13社 |
| 計 | 106社 |

■ 今後の開催予定 (総会・理事会等)

▶ 令和5年度第1回法定検査運営委員会

と き：令和6年2月15日(木)

ところ：富山県民会館

▶ 令和5年度第2回総務委員会

と き：令和6年3月7日(木)

ところ：富山商工会議所ビル

▶ 行政との情報交換会

と き：令和6年3月22日(金)

ところ：富山商工会議所ビル

▶ 令和5年度第2回定例理事会

と き：令和6年3月22日(金)

ところ：富山商工会議所ビル

▶ 第12回定時総会

と き：令和6年6月4日(火)

ところ：富山国際会議場

■ 令和6年度 浄化槽管理士研修について

浄化槽法の一部改正に伴い、富山県及び富山市では条例が改正され、業登録更新申請書に掲載する浄化槽管理士に対し、登録有効期間ごとに1回以上の研修を受講させるよう義務付けられました。

この業登録更新に必要な浄化槽保守点検業務に関する研修として、「浄化槽管理士研修会」を今年も8月中旬に開催します。

登録申請書に記載された浄化槽管理士全員の受講が必要であり、令和5年4月1日以降の更新については、本研修会の受講証明書の添付が

必須となりますので、計画的に受講してください。

なお、詳細は決まり次第お知らせしますが、受講申請は、開催日の2か月前から先着順で受けし、定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。



編 集 後 記

今年の1日の夕方、能登半島地震が発生し、能登地方や県内では多くの住家被害や液状化など、甚大な被害が発生しました。当協会としても、県内浄化槽の被害調査や石川県への支援協力に務めており、被災された皆さまの一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

また、発行が2月に遅れましたことをお詫び申し上げます。

●協会のあゆみ

●第94号から続く

| 年月日 | 内 容 | 会 場 |
|--------|----------------------------|-------------------|
| 令和5年 | | |
| 7月20日 | 全浄連 事業委員会 | 東京都 (Web 会議) |
| 8月1日 | 機関誌「浄化槽とやま」第94号発送 | |
| 8月3日 | 全浄連 正副会長会 | 東京都 (Web 会議) |
| 8月4日 | コンパクト型浄化槽の保守点検の実務に関する講習会 | 富山産業展示館 (テクノホール) |
| 8月5日 | 第12回富山に eco とプロジェクト事業 | 黒部市石田浜海水浴場周辺 |
| 8月8日 | 浄化槽法に基づく維持管理の向上に関する説明会 | 事務所内・東京都 (Web 会議) |
| 8月22日 | 全浄連 理事会 | 東京都 (Web 会議) |
| 8月25日 | 浄化槽管理士研修会 | 富山産業展示館 (テクノホール) |
| 8月27日 | 富山県総合防災訓練 | 高岡市 (高岡テクノドーム) |
| 9月1日 | 県民一斉防災訓練 シェイクアウトとやま | 事務所内 |
| 9月12日 | 富山県環境ポスターコンクール検討会 | サンシップとやま 福祉ホール |
| 9月21日 | 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 | 福井県 福井市 |
| ～22日 | 第2回検査員連絡会 | |
| 9月28日 | 公益法人認定法に基づく富山県の立入検査 | 事務所内 |
| 9月29日 | 第2回 青年部会 幹事会 | 富山商工会議所ビル |
| 9月30日 | 「浄化槽の日」普及啓発事業 | |
| 10月1日 | | |
| 10月2日 | 第37回 全国浄化槽大会 | 東京都 |
| 10月4日 | 浄化槽行政担当者会議 | 富山県庁 |
| 10月10日 | 第37回 全国浄化槽技術研究集会・浄化槽検査員研究会 | 神奈川県 横浜市 |
| ～11日 | 第45回 浄化槽行政担当者研究会 | |
| 10月14日 | とやま環境フェア 2023 | 高岡テクノドーム |
| ～15日 | | |
| 10月16日 | 市町村長要望 | 全 15 市町村 |
| ～26日 | | |
| 10月18日 | 全浄連 理事会 | 東京都 |
| 10月19日 | 第1回 富山県地方保証制度審査委員会 | 富山商工会議所ビル |
| 11月6日 | 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議・視察 | 石川県 金沢市・アムズ(株) |
| ～7日 | | 白山工場 |
| 11月9日 | 第13回 TJK 杯ゴルフコンペ | 太閤山カントリークラブ |
| 11月9日 | 全浄連方式管理士研修会説明会 | 事務所内・東京都 (Web 会議) |
| 11月10日 | 第1回精度管理委員会 | 富山県民会館 |
| 11月12日 | とやま海ごみボランティア部海岸清掃 in 岩瀬浜 | 富山市岩瀬浜海水浴場 |
| 11月20日 | 環境出前講座(中部支部・新川支部合同開催) | 魚津スカイホテル |
| 11月28日 | 第1回 正副会長会議 | ANAクラウンプラザホテル富山 |
| 11月28日 | 第2回 臨時理事会 | 富山商工会議所ビル |
| 11月30日 | 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 | 三重県 鳥羽市 |
| ～12月1日 | 研修会・役員連絡会 | |
| 12月6日 | 青年部会 視察研修 | 東京都 |
| ～7日 | | (全浄連本部・国会議事堂) |
| 12月20日 | 富山県知事要望、富山県生活環境文化部長要望 | 富山県庁 |
| 12月22日 | 全浄連 事業委員会 | 東京都 |
| 12月22日 | 全浄連 理事会(書面決議) | 東京都 |
| 12月28日 | 第2回職員会議及び第1回検査員研修会 | 事務所内 |
| 令和6年 | | |
| 1月1日 | 令和6年能登半島地震 発生 | 石川県 能登半島 |
| 1月23日 | 全浄連 理事会(書面決議) | 東京都 |
| 1月25日 | 全浄連 事業委員会 | 東京都 |